

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和4年10月4日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

3日目

令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

| | | | |
|-------|--------------------------|-----------|--------------|
| 団体名 | 上毛町 | 代表者名 | 坪根 秀介 |
| 担当者部署 | 企画開発課 | 連絡先電話番号 | 0979-72-3112 |
| 担当者役職 | 主事補 | 担当者氏名 | 中 亮太郎 |
| | | 連絡先E-mail | |
| 住所 | 871-0992 福岡県上毛町垂水1321番地1 | | |

1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

| | |
|-----------------------------|---|
| アドバイザー | 森戸 裕一 |
| 評価 | よい |
| 上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に） | 質問に対し、様々な案を出してもらえるところからどのようにDXを進めたら良いのかわからない状況から複数の方針を検討することができたため。 |
| アドバイザーへの要望事項 | 現時点では特になし |

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

| 3-1. 対応日・時間 | 派遣日予定日（応募依頼より） | 支援内容（応募依頼より） | 期日・支援内容の変更あり | WEBでの手続き日 | 受付番号 |
|-------------|----------------|--------------|--------------|-----------|----------|
| | 令和4年9月22日 | 支援・助言 | 有 | 令和4年9月20日 | 280 |
| | 実施した派遣日 | 実施した支援内容 | 開始時刻 | 終了時刻 | 内休憩時間（分） |
| | 令和4年9月28日 | 支援・助言 | 9時00分 | 10時00分 | 0 |
| | | | | 活動時間（分） | 60 |

4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

| | |
|------|------------------------------|
| 掲載許可 | <input type="checkbox"/> 掲載可 |
|------|------------------------------|

<https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past-year-all-houkou/>

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

| | | |
|--|--|----|
| 5-1. 支援を受けた対象者 | 属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】 | 人数 |
| | 職員 | 4人 |
| 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 | | |
| 事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい） | 町のDX推進をどのように進めるかの方針案を作成したが、組織体制や外部人材の活用、DX推進計画策定について町の規模に見合ったものになっているかなどがわからない状況であった。 | |
| 支援により目指す成果（具体的にご記入下さい） | 作成した町のDX推進の方針案に対し、支援を受けることで町にとって最適なDX推進の方針を決め、方針に基づいた事業を迅速に実施する。 | |
| アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい） | 町のDX推進計画を策定する方針案を説明し、どのように策定し策定後にした方が良いことを確認した。想定していたDX推進組織体制の構築案について人数や体制に問題がないかの確認を行い他自治体ではどうしているかなどのアドバイスを受けた。現在の方針案ではDX推進のための外部人材を活用せず、必要に応じて活用する想定にしていたが問題がないかの確認を行い、アドバイスを受けた。 | |
| 支援を受け改善又は解決された内容 | 支援を受けたことでDX推進をどのように進めるかの方針案をつくる準備ができた。計画的に事業を進めることができるようDX推進のフェジューラルについて確認することができた。DXを推 | |

| | | |
|---|---|-------------------------|
| (具体的にご記入下さい) | に事業を進める上での課題を把握するためのアンケートについて確認することができた。DXを推進するうえで注意すべき点について再確認することができた。 | |
| 具体的な成果物 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい。 | ⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない |
| 改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください) | 特になし | |
| アンケートの内容と分析結果 | 講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 アンケート実施なし | |
| 5-3. 今後の計画 | 最も当てはまるものをリストより選択下さい | ⑤その他 |
| 事業の最終的な目指す姿 | DX推進に向けた組織体制の構築など、どのようにDXを推進するかの最終的な方針を決める。方針決定後に方針に沿った事業を行う。 | |

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。

なお、〈その他〉を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

